

2018年12月8日
主催：日本船舶海洋工学会関西支部
於 大阪産業創造館

学生研究発表会 2018

①	土屋 慶太	大阪大	ドリルパイプの水中挙動に関する実験的・数値的研究
2.	村田 浩哉	神戸大	有限体積法を用いた津波遡上計算法の安定化に関する研究
③	野谷 勇介	神戸大	マグナス効果によるドリルパイプ模型の変形解析
4.	古手川翔太	神戸大	塗料の粗度を考慮した平板摩擦抵抗の算定
5.	森本 大嗣	大阪府立大	浅海域における姿勢安定装置付きスパー型ブイの係留索の挙動について
6.	河添 修平	大阪府立大	CFDを用いた滑走艇の流体力特性に関する研究
7.	高橋 祐翔	大阪府立大	サスペンションボートの運動性能評価 —サスペンションの機構・制御—
8.	勘角 真依	大阪府立大	不規則波中横揺れの短期予測に関する研究
9.	山上 航太	大阪府立大	滑走艇の操縦運動推定法に関する研究
10.	岡崎 和弘	大阪府立大	沿岸域利用の持続可能性に対するリスク評価のためのシナリオプランニング
11.	宗村 宏晃	神戸大学	側方気流を受ける液体噴流の構造変化
12.	中村 峻登	神戸大	燃料インジェクタ内におけるストリングキャビテーションの発生と3次元流場構造の分析
13.	長邊 七海	神戸大	大規模粒子法による大型クルーズ船の浸水解析
⑭	大木 有	大阪大	オンボードモニタリングデータの統計解析による遭遇海象推定

○は優秀ポスター（関西支部支部長賞（奨励））

+